

各 位

株式会社エムティーアイ  
代表取締役社長 前多 俊宏  
(東証プライム・コード 9438)  
問い合わせ責任者  
専務取締役 松本 博  
TEL : 03-5333-6323

**(訂正)「2024年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ**

2024年11月7日に発表しました「2024年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について一部訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおり訂正します。

なお、訂正箇所には\_\_\_\_(下線)で示し、訂正のない箇所は記載を省略しています。

## 記

**1. 訂正の理由**

セグメント情報等の会計処理について誤りが判明したため、当該事項を訂正するものです。

**2. 訂正箇所および訂正内容****・添付資料 3 ページ**

1. 経営成績等の概況
  - (1) 当期の経営成績の概況

**【訂正前】**

## ④ その他事業

その他事業には、BtoB型の連結子会社の Automagi 株式会社で展開する AI 事業、当社における法人向け DX 支援事業やソリューション事業等が属しています。

売上高は、法人向け DX 支援事業の受注が大幅に拡大したことにより 5,813 百万円（前期比 20.5% 増）となりました。営業利益については、法人向け DX 支援事業の赤字案件が収束したことによる売上原価の減少等により、402 百万円（前期は 1,398 百万円の損失）と黒字転換し、大幅増益となりました。

**【訂正後】**

## ④ その他事業

その他事業には、BtoB型の連結子会社の Automagi 株式会社で展開する AI 事業、当社における法人向け DX 支援事業やソリューション事業等が属しています。

売上高は、法人向け DX 支援事業の受注が大幅に拡大したことにより 5,813 百万円（前期比 20.5% 増）となりました。営業利益については、法人向け DX 支援事業の赤字案件が収束したことによる売上原価の減少等により、327 百万円（前期は 1,398 百万円の損失）と黒字転換し、大幅増益となりました。

・添付資料 17 ページ

3. 連結財務諸表及び主な注記

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【訂正前】

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報  
当連結会計年度（自 2023年10月1日 至 2024年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	コンテンツ 事業	ヘルスケア 事業	学校DX 事業	その他 事業	計		
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	16,720,671	5,429,864	1,167,716	3,764,724	27,082,976	—	27,082,976
一定の期間にわたり 移転される財又は サービス	61,203	43,558	45,760	435,663	586,185	—	586,185
顧客との契約から 生じる収益	16,781,874	5,473,423	1,213,476	4,200,387	27,669,161	—	27,669,161
外部顧客への売上高	16,781,874	5,473,423	1,213,476	4,200,387	27,669,161	—	27,669,161
セグメント間の内部 売上高又は振替高	152,253	8,448	20,000	1,613,297	1,793,999	△1,793,999	—
計	16,934,128	5,481,871	1,233,476	5,813,684	29,463,161	△1,793,999	27,669,161
セグメント利益 又は損失(△)	4,320,404	352,202	△90,754	<u>402,822</u>	<u>4,984,673</u>	<u>△2,590,455</u>	2,394,217
その他の項目							
減価償却費	935,884	166,068	253,812	37,957	1,393,722	138,212	1,531,935
のれんの償却額	176,573	717	—	—	177,291	—	177,291

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,590,455千円には、セグメント間取引消去△20,473千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△2,569,982千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っています。

3 セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載していません。

【訂正後】

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報  
当連結会計年度（自 2023年10月1日 至 2024年9月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	コンテンツ 事業	ヘルスケア 事業	学校DX 事業	その他 事業	計		
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	16,720,671	5,429,864	1,167,716	3,764,724	27,082,976	—	27,082,976
一定の期間にわたり 移転される財又は サービス	61,203	43,558	45,760	435,663	586,185	—	586,185
顧客との契約から 生じる収益	16,781,874	5,473,423	1,213,476	4,200,387	27,669,161	—	27,669,161
外部顧客への売上高	16,781,874	5,473,423	1,213,476	4,200,387	27,669,161	—	27,669,161
セグメント間の内部 売上高又は振替高	152,253	8,448	20,000	1,613,297	1,793,999	△1,793,999	—
計	16,934,128	5,481,871	1,233,476	5,813,684	29,463,161	△1,793,999	27,669,161
セグメント利益 又は損失(△)	4,320,404	352,202	△90,754	327,816	4,909,668	△2,515,450	2,394,217
その他の項目							
減価償却費	935,884	166,068	253,812	37,957	1,393,722	138,212	1,531,935
のれんの償却額	176,573	717	—	—	177,291	—	177,291

- (注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,515,450千円には、セグメント間取引消去54,532千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△2,569,982千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
- 2 セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っています。
- 3 セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載していません。

以 上

【お問い合わせ先】

株式会社エムティーアイ  
IR室 e-mail: [ir@mti.co.jp](mailto:ir@mti.co.jp)  
URL: <https://ir.mti.co.jp>